公益社団法人　大阪府臨床検査技師会
2026年度第７回（９月）理事会議事録

◇日　時：　2026年９月10日（木）19時00分～20時15分
◇会　場：　Web 会議併用（公益社団法人　大阪府臨床検査技師会　事務所）
◇出席者：　（事務所参加）梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、岡本、豊田、藪、山西、赤木、是永、堀田、平川、喜舎場、小宮山、安江、三平、富岡、井戸田監事、杉山監事、竹浦参与、髙田参与
（Web参加）茂永監事
◇欠席者：　橋本
◇議　長：　梶

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

Ⅰ．行動報告（８月分）

日	行動内容	役員名
１	大阪府看護協会　夏休みわくわくイベント	梶、上田、赤木、喜舎場
２	標準化サーベイ準備	山西、杉山、安江、富岡
３	大阪市精度管理立入検査	井戸田
３	手話講習会	赤木
４	学術部会	堀田、佐藤、三平、平川
５	第９回大臨技医学検査学会実行委員会	梶、是永、平川、堀田、佐藤、富岡 （Web）上田、豊田、上地、三平、藪、小宮山、山田
７	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	佐藤
10	周年記念事業打ち合わせ（アートホテル）	梶、安保、上地、上田、豊田、平川、山田
13	理事会	梶、上田、佐藤、山田、上地、山西、岡本、豊田、堀田、藪、是永、平川、安江、三平、富岡、橋本、井戸田、竹浦、髙田 （Web）喜舎場、小宮山、杉山
15	第66回 大臨技 夏季 献血推進活動	岡本、平川、赤木、喜舎場、山田

17	手話講習会	赤木
18	渉外部会	赤木、喜舎場、富岡 （Web）佐藤
19	総務庶務・広報編集・会計	上地、上田、是永、三平、豊田、山田 （Web）安保
21	組織部会	岡本、小宮山 （Web）佐藤
22	大臨技役員叙勲祝賀会	梶、上田、安江、井戸田、是永、平川、佐藤、岡本、小宮山、富岡、山田、豊田
26	常務理事会	梶、上田、安保、佐藤、山田、上地、豊田
29	日臨技近畿支部幹事会	（Web）梶、上田
30	リレーフォーライフ大阪あさひ事前説明会	（Web）喜舎場
31	手話講習会	赤木

Ⅱ．経過報告

１．事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）８月 19 日（水）Web 会議併用にて開催した。

（１）法人設立 40 周年技師会創立 75 周年記念式典・祝賀会について検討した。

（２）2027 年新年互礼会について検討した（開催について、当日スケジュールなど)。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）８月 19 日（水）Web 会議併用にて開催した。

（１）大臨技ニュース８月号 Web 版を発行した。

（２）大臨技ニュース９月号（第 452 号）の編集作業を行った。

（３）ホームページの更新を随時行った。

２．財務局

〈会計部〉（報告者：豊田常務理事）８月 19 日（水）Web 会議併用にて開催した。

（１）講師選定について検討した。

（２）８月事務員給与を支払った。

３．事業局

〈渉外部〉（報告者：佐藤副会長）８月 18 日（火）Web 会議併用にて開催した。

（１）がんフォーラムの進捗状況の確認を行なった。

（２）リレーフォーライフ大阪あさひの進捗状況の確認を行なった。

（３）全国検査と健康展の進捗状況の確認を行なった。

（４）各事業準備物のリストの確認を行なった。

（５）看護の日、献血推進活動、手話講習会の事業報告を行なった。

（６）理事会報告を行なった。

〈組織部〉（報告者：佐藤副会長）８月 21 日（金）Web 会議併用にて開催した。

（１）タスク・シフト／シェア講習会について確認した。

（２）地区のあり方について検討した。

（３）ニューリーダー研修会について検討した。

（４）北地区(吹田市・摂津市)健康展の進捗状況ににについて確認した。

（５）中央地区(オープンセミナー)について進捗状況を確認した。

（６）南地区(富田林市)健康展について進捗状況を確認した。

（７）施設連絡責任者会について進捗状況を確認した。

（８）検査説明・相談ができる検査技師育成講習会について進捗状況を確認した。

（９）技師長名簿作成について検討した。

(10) 理事会報告を行った。

〈学術部〉（報告者：佐藤副会長）８月４日（火）Web 会議併用にて開催した。

（１）2026 年度７月事業計画の進捗について確認した。

（２）第９回大臨技学会の概要と学術部企画を実施することについて報告した。

（３）全国「検査と健康展」で作成した頒布物の取扱いについて確認した。

（４）各部におけるチラシ等の作成について確認した。

（５）今後の PayPay 使用について報告した。

（６）法人設立 40 周年技師会創立 75 周年記念式典・祝賀会の参加について報告した。

（７）新規部門員の個人情報誓約書について提出することを報告した。

（８）大放技合同フォーラムの講師募集について連絡した。

（９）理事会報告を行った。

〈精度管理部〉部会開催なし

Ⅲ．報告事項

１．職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

（１）梶会長、上田副会長、佐藤副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、豊田常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

（２）2026 年８月における役員行動報告・各部報告があった。

２．2026 年７月事業開催状況報告について（安保副会長）

（１）上記について資料が提示された。

３．胸章の見積りについて（上地常務理事）

（１）マグネット式胸章の見積りが 25 個で 113,300 円と提示され作成することが承認された

（２）ピン式かマグネット式のどちらかを選択して使用してもらう。

４．大臨技研修会等の講師選定について（上地常務理事）

（1）原則は大臨技会員とし、適任者がいない場合は近臨技会員も可能である。

（2）近臨技会員へ依頼する場合は理由書を提出し部長の承認を得る。

（3）近臨技以外の日臨技会員へ依頼する場合は理由書を部長に提出し理事会審議・承認を必要とする。

（4）賛助会員でないメーカに依頼する場合は賛助会員へ加入のお願いをする。

5．7月までの予算執行状況について（上田副会長）

（1）未執行額や予算を上回る支出がある部門に確認をした。

6．事前準備に関する謝金申請について（豊田常務理事）

（1）事前準備のため全国「検査と健康展」での会場下見4名とがんフォーラムの広告掲示のために1名の謝金申請があり承認したと報告された。

（2）今回は事後の報告であったので事前に報告するよう周知した。

7．各事業における理事の謝金について（豊田常務理事）

（1）理事の謝金に関して公1事業や招集があった場合は交通費を支給するが実務を伴わない時の謝金は支給しないとされているが公1以外の事業で招集が明確でない場合がある。

（2）今後、公1以外の事業で理事へ招集をかける場合は会長に確認し会長から招集する。

8．災害 LINE 連絡網による情報伝達訓練について（藪理事）

（1）3地区の災害用 LINE グループに Google form でアンケートを行ったところ 60 名より回答が得られた。11 月 15 日の緊急検査部会で報告する予定である。

（2）相互理解を深めるため施設連絡責任者に登録を促す必要がある。

9．2026 年度大臨技臨床検査標準化サーベイ報告会の開催場所について（安江理事）

（1）昨年と同様に新年互礼会と同日、同会場で開催したいと考えているが費用が高額になるため思案している。常務理事会へ打診したところ承認されたので新年互礼会と同会場で行うことを報告した。

10．第 76 回日本臨床検査医学会のチラシ・ポスターの配布について（安保副会長）

（1）施設へポスターを送付するため他の事業で配布するものがあれば送料軽減のため同封して送付したい。10 月理事会までに連絡をお願いした。

11．理事会への Zoom 参加について（安保副会長）

（1）意見表明が互いにできる状態とするため Zoom 参加の場合は顔を出すことを再度周知した。

12．第9回大臨技医学検査学会について（堀田理事）

（1）府民公開講座の講師選定で投票結果1位は忽那医師であった。

（2）実務委員については実行委員を充てる予定である。

（3）会場は前日にイベントが入ったため機材を夜に持ち込んで翌朝セッティングする予定である。

（4）抄録は製本することが決まった。

（５）学生には近隣飲食店で昼食をとってもらう予定だが当日は大阪マラソンが開催されるのでその点について検討する。

（６）次回の実行委員会は 10 月２日である。

13. その他

（１）臨床検査部門責任者名簿の作成について（岡本理事）

・アンケートの締め切り日を記入する。

・毎年４月にする予定であったがまだ行えていない。

・時期的に中途半端なので来年３月に送付する。

（２）ニューリーダー育成研修会について（岡本理事）

・2027 年２月 11 日に Web 開催で行う予定である。

・主催は近畿支部で実務は組織部が行う。

・チラシの文言修正等を含めて、諸手続きを詰めることとなった。

（３）統計セミナーにおけるチラシ配布について（安江理事）

・当日の講師より会場で講演に関係のあるチラシを配布したいと申し出があった。

・会場に置いておくのは問題ないとのことであった。

Ⅳ．議　題

１．法人設立 40 周年技師会創立 75 周年記念式典・祝賀会（上地常務理事）

（１）式典・祝賀会の祝辞を依頼する方の確認をした。大臨技会員でない方に乾杯のあいさつをお願いすることへの異議もあった。

（２）表彰状・感謝状の内容を確認し、賛助会員の表彰はあいうえお順とする。

（３）会長賞の 10 名が承認された。

（４）記念品は治一郎のバームクーヘン（3,200 円）とする。

２．2027 年大臨技新年互礼会について（上地常務理事）

（１）参加費については大臨技会員 5,000 円、非会員・賛助会員 8,000 円とすることが承認された。

３．賛助会員新規入会申請書について（上地常務理事）

（１）新規の賛助会員について申請書を作成し承認された。

（２）ホームページへも掲載する。

４．ホームページ掲載申請書について（安保副会長）

（１）山田常務理事より一般市民向けの治験啓発イベントについて依頼があり承認された。

（２）大阪府医師会より令和８年度大阪府医師会臨床検査精度管理調査について依頼があり承認された。

５．その他

特になし